

音江連山登山コース概要



平成20年2月

深川岳悠会

深川市MEM10号山2線より 2008. 1. 25

1、はじめに (音江連山について)

(位置と遠望)

音江連山は深川市街地より南、眼前にせまる山並みで左端のピークが沖里河山(802.1m)、中央部に無名山(804m)、次が音江山東尾根稜線ピーク(750m)、このすぐ手前の肩が音江山分岐点となり、右端のピークが音江山(795.6m)となっている。中央の無名山のはるか奥にイルムケップ山(864.5m)があるが、無名山の陰で深川から見えない。

(歴史)

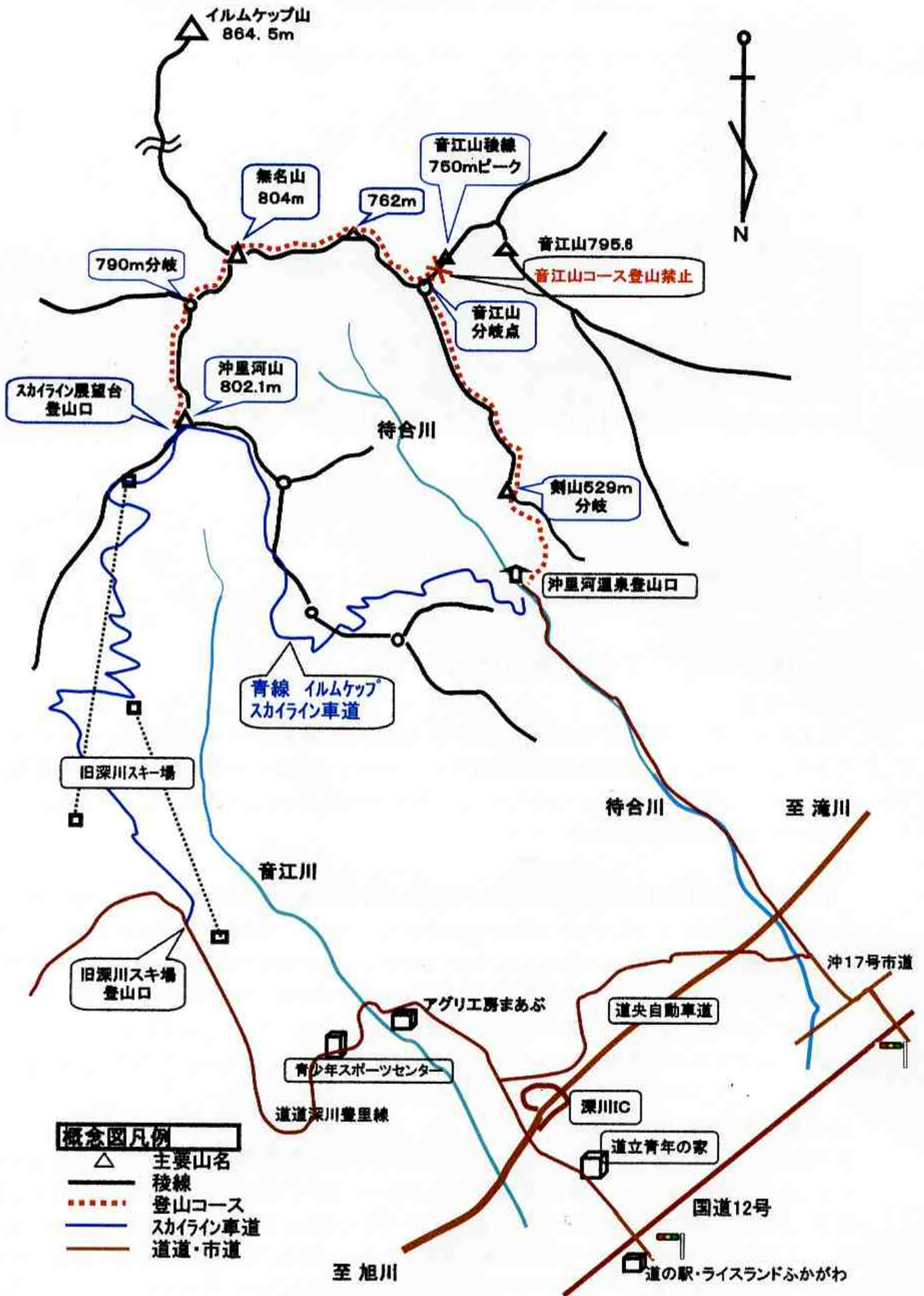
音江連山の公式記録は明治29年北海道開拓の国土地理院三角点測量による「一等三角点の記第16号『入霧月峰(イルムケップ)』現音江山(795.6m)が始まりである。明治30年10月に石北三角網(旭岳・暑寒岳・富良野山・ポロシリ山など)の1拠点として選定され、明治41年花崗岩の標石が設置されている。昭和50年一等三角点として更新されこの時も『入霧月峰』として記録されている。

この音江山が空知国から上川国開拓への重要なポイントになっていたことはあまり知られていない。ちなみに沖里河山の標高は802mであるが二等三角点であり、「イルムケップ」の名前は無名山奥の現イルムケップ山(赤平、芦別の境界に位置する)に付けられている。

(ふる里・憩いの山)

音江連山が広く登られるようになったのは、昭和42年当時の市長の熱い想いで自衛隊の協力を得てイルムケップスカイラインが青少年スポーツセンターから沖里河山頂直下の展望台を経て沖里河温泉に至るルートが開削されてからである。これを機会に音江山開き、すそ野のハイキング、山菜採り、冬のスキーと四季を通して市民に親しまれている山である。沖里河山頂からの展望は東奥に大雪山連峰、北西に暑寒別岳、眼下に深川市街、遠くに日本海と360度の大パノラマが見える。

2. 音江連山登山コース概念図



3、登山コース道のりと所要時間

◎国道12号交差点(ライズランド深川・道の駅)

↑ 4.9km (アグリ工房まあぶ・青少年スポーツセンター経由)

◎旧深川スキー場登山口

↑ 5.1km (イルムケップスカイライン車道)

◎イルムケップスカイライン展望台駐車場

↑ 78m ↓ 3分 ↑ 3分
徒歩所要時間

◎沖里河山(802.1m)

↑ 755m ↓ 24分 ↑ 25分

◎790m分岐

↑ 510m ↓ 15分 ↑ 15分

◎無名山(804m)

↑ 835m ↓ 22分 ↑ 25分

◎稜線762mコブ

↑ 630m ↓ 13分 ↑ 13分

◎音江山分岐点(730m)

↑ 1,409m ↓ 39分 ↑ 45分

◎剣山分岐(520m)

↑ 983m ↓ 34分 ↑ 39分

◎沖里河温泉登山口

登山コース距離合計 徒歩所要時間合計
5.2km ↓ 2:30分 ↑ 2:45分

4.8km(イルムケップスカイライン車道)

道のり図 凡例

↑ ↓ 登山コース(5.2km)

↑ ↓ スカイライン車道
旧スキー場から展望台(5.1km)
沖里河温泉から展望台(4.8km)

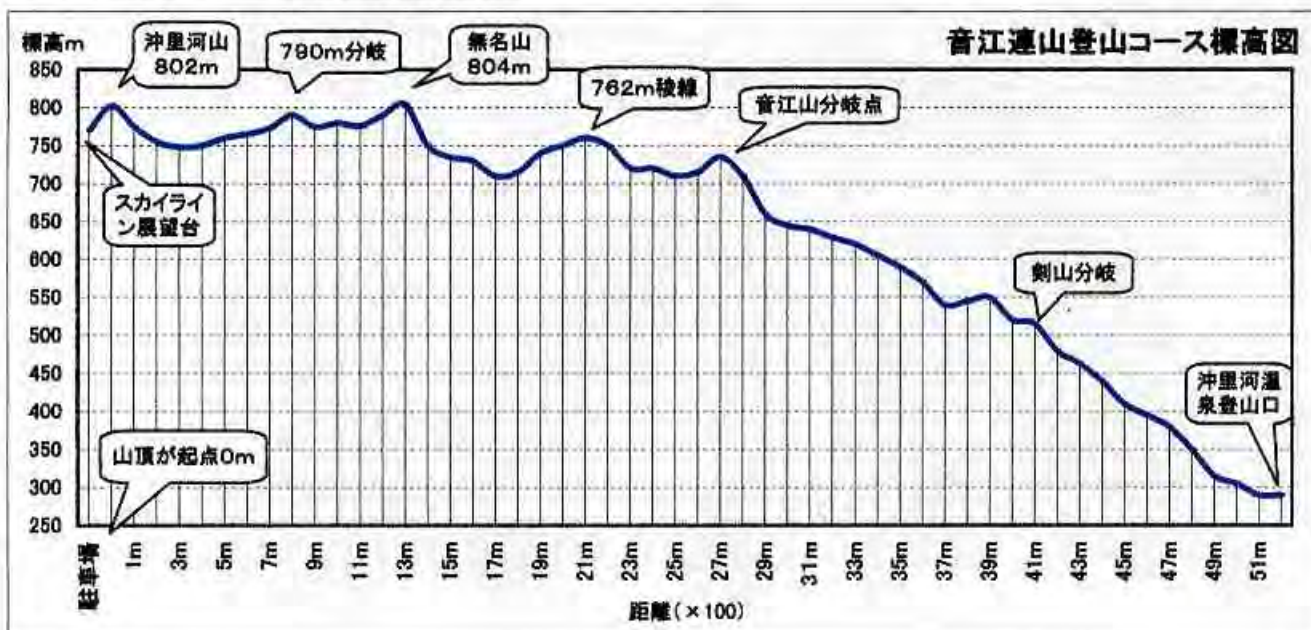
↑ ↓ 道道・市道
◎国道12号(道の駅)交差点から
旧深川スキー場登山口(4.9km)

◎国道12号(沖17号)交差点から
沖里河温泉登山口(3.7km)

↑ ↓ 国道12号(沖17号市道交差点)
(信号・ドライブイン久美あり)
3.7km

※所要時間に休憩は含まない。

4、登山コース標高断面図



5、登山コースの主要ポイントのガイド

○沖里河山



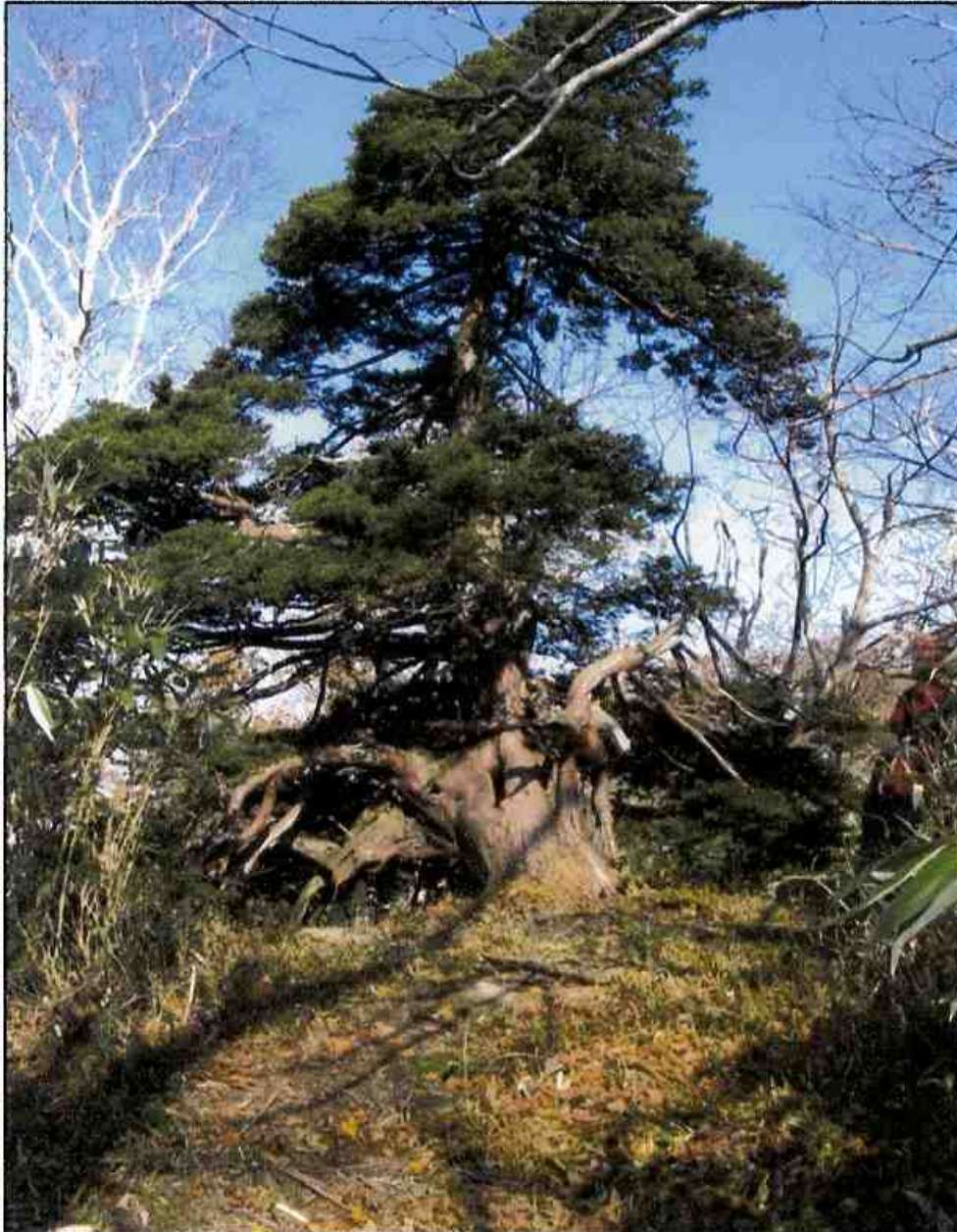
※スカイライン展望台駐車場 木の階段90段で山頂



※沖里河山山頂 雨上がりの晴れた日は写真奥に日本海が見える。

○風雪のオンコ

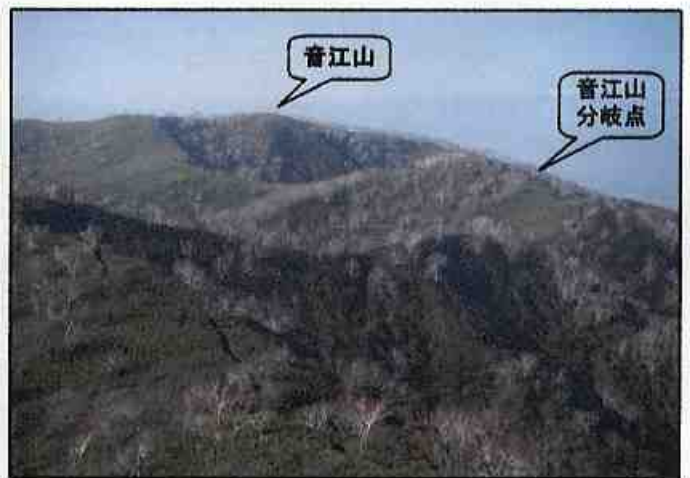
沖里河山山頂より326m下がった所に堂々と立っている。樹齢4～5百年は経っているだろう。



○無名山



※標高804m(国土地理院)が正解。道標は大きな間違い ※無名山より南西奥に見えるエルムダム湖
左後ろに市指定銘木のオンコがあったが、平成4年討伐された。



※無名山より急な斜面。ころがり落ちそうだ。

※無名山より音江山方向、登山コースが見える。

○762mコブより見る沖里河山(左)と無名山(右)



※切れ落ちた待合川の向うに左が沖里河山、右が無名山。無名山の登山コースがはっきり見える。

○音江山分岐手前のオンコ



※音江山分岐点より50mほど手前左のオンコ ※音江山分岐点より30m手前のダケカンバとオンコ

○音江山分岐点



※登山コース道標がたくさん立ててある。これより音江山へは登山禁止。奥のピークは750m稜線

○剣山分岐点



※剣山道標の上に剣山529mがある

○沖里河温泉登山口



※待合川橋の横の広場に登山口がある。

○音江連山登山コース概要あとがき

- ①登山コース調査
 - 1回目 平成19年9月2日
 - 2回目 平成19年10月28日
 - 深川岳悠会員により実施。
- ②スカイライン展望台から沖里河山登山コース
沖里河温泉登山口間は実測した。
- ③スカイライン車道は車メーターで測定。
- ④コースタイムは初心者程度の所要時間
休憩時間は含まない。
- ⑤音江山分岐点より音江山へは測量路の
ため登山禁止である。
- ⑥コースに水場は一切無いので持参のこと
- ⑦この概要は深川岳悠会独自の記録である。
平成20年2月
深川岳悠会会長 佐藤武史

※概要は右の者がまとめる



音江連山登山コース & イルムケップスカイラインコース

